

各地区別の調査項目(案)

区分	調査項目・頻度		遺産地域			隣接地区		
			遺産地域A地区	特定管理地区(知床岬)			遺産地域B地区	
モニタリング 調査	植生	詳細調査	植生回復調査 (基本的に毎年)	ルシヤ? : 4×100m ラインプロット(毎木、ササ高・被度、シカ不食草)	亜高山高茎草本群落防鹿柵(20×20m)内外 ガンコクラン群落防鹿柵(15×15m)内外 山地高茎草本群落防鹿柵(エオルシ) 林野庁森林調査区(1ha)内外・・・3年おき	幌別: 林野庁森林調査区(1ha)内外・・・2年おき 幌別・岩尾別: 100平米運動地各種防鹿柵内外	×	
			密度操作実験対象地域 シカ採食圧調査 (毎年)	×	4×100m ライン調査区(毎木、ササ高・被度)3ヶ所 台地上ササ調査区(ササ高・被度)3ヶ所	ルサ-相泊: 4×100m ライン調査区(毎木、ササ高・被度、シカ不食草)	真鯉? : 4×100m ライン調査区(毎木、ササ高・被度、シカ不食草)	
		広域的調査	シカ採食圧広域調査 (2-3年で全域?)	ライン調査区(4×100m)による広域調査(毎木、ササ高・被度、シカ不食草) *一部、草本の種構成も把握する詳細調査を組み合わせる				
			在来種の分布調査 (2年おき?)	海岸部希少種分布調査(相泊-知床岬-幌別)				
	エフシカ 個体数 個体数 指数	詳細調査	シカ生息動向調査 (毎年)	ルシヤ? : 航空カウント(2-3月)	航空カウント(2-3月)	ルサ-相泊: ライトセンサス(春・秋) (*あるいは春の日中センサス?) 幌別・岩尾別: ライトセンサス(春・秋)	ウトロ-真鯉: 日中センサス(春)	
			自然死亡状況調査 (毎春)	ルシヤ: 自然死亡数調査(5月)	自然死亡数調査(5月)	ルサ-相泊: 自然死亡数調査(2-5月) 幌別・岩尾別: 自然死亡数調査(2-5月) *道路管理者と連携	×	
		広域的調査	越冬群分布調査 (5年おき)	ヘリコプターセンサス法による越冬群分布・規模把握調査(2-3月)				
			シカ季節移動調査 (随時?)	ルサ-相泊?: シカ季節移動調査(2-3月捕獲標識付け) 知床岬東側?: シカ季節移動調査(2-3月捕獲標識付け) 真鯉地区?: シカ季節移動調査(1-3月捕獲標識付け)				
	土壌流出	詳細調査	土壌流出状況調査 (2年おき?)	調査場所・手法未定(ルシヤ?)	文吉湾-アブラコ湾間の台地縁部の土壌浸食線変動状況調査	調査場所・手法未定(幌別・岩尾別?)	×	
		広域的調査	土壌流出状況広域調査 (5年おき?)	航空機(ヘリコプター)からの目視・写真による状況把握調査				
	実行計画の策定や見直しに あたって必要な調査		密度操作手法検討調査 (H18-H19)	×	捕獲手法詳細検討(別紙)	ルサ-相泊: 捕獲手法詳細検討(別紙) 岩尾別: 植生調査区の選定のみ	真鯉: 植生調査区の選定のみ	
			越冬地シカ実数調査 (随時)	×	航空カウントによりほぼ実数把握(毎年)	ルサ-相泊: H18年度に一部区画で実施 岩尾別: 第1期中に右岸斜面で実施?	真鯉: 第1期中に一部区画で実施?	
	その他		年輪・花粉分析調査	*計画策定までに終了				

*表中の調査項目のうち、「」はこれまでに調査実績があるもの。「」は新規。